

## □ 避難所運営に関する授業

### 【期待される効果】

避難所設営体験等の授業を体験することで、災害や防災において地域の一員として主体的・協力的な行動がとれるようになる

### □ 授業「避難所運営体験」

- 対象学年 小学生（全学年）
- 実施者 教員、役場職員(防災)、北海道地域防災マスター
- 授業内容 北海道地域防災マスターが中心となり、段ボールベッドの機能や作り方を説明し、生徒達や地域住民に実際に体験してもらう



### □ 授業「避難所運営の展開」

- 対象学年 中学生
- 実施者 教員、役場職員(防災)、北海道地域防災マスター
- 授業内容 教員から各班の生徒リーダーに指示を与え、避難所に必要なもの、テント作り、段ボールベッドやゾーニング、災害食の用意等を各班で考えながら実施する体験型授業。役場職員や地域防災マスターがサポート等を実施



### □ 授業「避難者名簿作成と物資配給」

- 対象学年 小学校（中・高学年）
- 実施者 教員、役場職員(防災)
- 授業内容 生徒達が参加した自治会や住民の人数を把握し、自治会や地区以外の住民ごとに避難所名簿を作り、人数把握と災害食を人数分用意し物資を配給する



